

ア メ ー バ 赤 痢 発 生 届

和歌山市保健所長 様

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第12条第1項（同条第6項において準用する場合を含む。）の規定により、以下のとおり届け出る。

報告年月日 令和 年 月 日
印

医師の氏名 _____
(署名又は記名押印のこと)

従事する病院・診療所の名称 _____

上記病院・診療所の所在地(※) _____

電話番号(※) () - _____

(※病院・診療所に従事していない医師にあっては、その住所・電話番号を記載)

1 診断(検案)した者(死体)の種類
・患者(確定例) ・感染症死亡者の死体

2 性別	3 診断時の年齢(0歳は月齢)
男 ・ 女	歳 (月)

病 型	1 1 感染原因・感染経路・感染地域																														
1) 腸管アメーバ症 2) 腸管外アメーバ症																															
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 5%; text-align: center;">4</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">症 状</td> <td style="width: 85%;"> <ul style="list-style-type: none"> ・下痢 ・粘血便 ・しぶり腹 ・鼓腸 ・腹痛 ・発熱 ・右季肋部痛 ・肝腫大 ・肝膿瘍 ・腹膜炎 ・胸膜炎 ・心嚢炎 ・大腸粘膜異常所見 ・その他 () </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">5</td> <td style="text-align: center;">診 断 方 法</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・鏡検による病原体の検出 検体：便・大腸粘膜組織・膿瘍液・その他 () ・ELISA法による病原体抗原の検出 検体：便・大腸粘膜組織・膿瘍液・その他 () ・検体から直接のPCR法による病原体遺伝子の検出 検体：便・大腸粘膜組織・膿瘍液・その他 () ・血清抗体の検出 ・その他の方法 () 検体 () 結果 () </td> </tr> </table>	4	症 状	<ul style="list-style-type: none"> ・下痢 ・粘血便 ・しぶり腹 ・鼓腸 ・腹痛 ・発熱 ・右季肋部痛 ・肝腫大 ・肝膿瘍 ・腹膜炎 ・胸膜炎 ・心嚢炎 ・大腸粘膜異常所見 ・その他 () 	5	診 断 方 法	<ul style="list-style-type: none"> ・鏡検による病原体の検出 検体：便・大腸粘膜組織・膿瘍液・その他 () ・ELISA法による病原体抗原の検出 検体：便・大腸粘膜組織・膿瘍液・その他 () ・検体から直接のPCR法による病原体遺伝子の検出 検体：便・大腸粘膜組織・膿瘍液・その他 () ・血清抗体の検出 ・その他の方法 () 検体 () 結果 () 	<p>①感染原因・感染経路(確定・推定)</p> <p>1 経口感染(飲食物の種類・状況：)</p> <p>2 性的接触(A.性交 B.経口)(ア.同性間 イ.異性間 ウ.不明)</p> <p>3 その他 ()</p> <p>②感染地域(確定・推定)</p> <p>1 日本国内 (都道府県 市区町村)</p> <p>2 国外 (国 詳細地域)</p>																								
4	症 状	<ul style="list-style-type: none"> ・下痢 ・粘血便 ・しぶり腹 ・鼓腸 ・腹痛 ・発熱 ・右季肋部痛 ・肝腫大 ・肝膿瘍 ・腹膜炎 ・胸膜炎 ・心嚢炎 ・大腸粘膜異常所見 ・その他 () 																													
5	診 断 方 法	<ul style="list-style-type: none"> ・鏡検による病原体の検出 検体：便・大腸粘膜組織・膿瘍液・その他 () ・ELISA法による病原体抗原の検出 検体：便・大腸粘膜組織・膿瘍液・その他 () ・検体から直接のPCR法による病原体遺伝子の検出 検体：便・大腸粘膜組織・膿瘍液・その他 () ・血清抗体の検出 ・その他の方法 () 検体 () 結果 () 																													
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 5%;">6</td> <td style="width: 25%;">初診年月日</td> <td style="width: 5%;">令和</td> <td style="width: 5%;">年</td> <td style="width: 5%;">月</td> <td style="width: 5%;">日</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>診断(検案(※))年月日</td> <td>令和</td> <td>年</td> <td>月</td> <td>日</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>感染したと推定される年月日</td> <td>令和</td> <td>年</td> <td>月</td> <td>日</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>発病年月日(*)</td> <td>令和</td> <td>年</td> <td>月</td> <td>日</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>死亡年月日(※)</td> <td>令和</td> <td>年</td> <td>月</td> <td>日</td> </tr> </table>	6	初診年月日	令和	年	月	日	7	診断(検案(※))年月日	令和	年	月	日	8	感染したと推定される年月日	令和	年	月	日	9	発病年月日(*)	令和	年	月	日	10	死亡年月日(※)	令和	年	月	日	
6	初診年月日	令和	年	月	日																										
7	診断(検案(※))年月日	令和	年	月	日																										
8	感染したと推定される年月日	令和	年	月	日																										
9	発病年月日(*)	令和	年	月	日																										
10	死亡年月日(※)	令和	年	月	日																										

この届出は診断から7日以内に行ってください

(1, 2, 4, 5, 11欄は該当する番号等を○で囲み、3, 6から10欄は年齢、年月日を記入すること。
(※)欄は、死亡者を検案した場合のみ記入すること。
(*)欄は、患者(確定例)を診断した場合のみ記入すること。
4, 5欄は、該当するものすべてを記載すること。)